

放射線に関わるリスクコミュニケーション活動状況

概要

- ・環境省では、環境中に放出された放射性物質対策を進めると同時に、放射線の不安や地域の環境再生の状況などに対して、分かりやすい情報を提供しています。
- ・環境再生プラザ、放射線リスクコミュニケーション相談員支援センターを主な拠点として活動しています。

これまでの進捗

5月31日時点

項目		2020年度 今月分	2020年度 累計
■相談員支援センター			
・自治体職員や相談員等の活動の支援	研修会	0回	0回
	専門家派遣	0回	0回
・住民の放射線に関する理解醸成の支援	住民セミナー	0回	0回
	車座意見交換会	0回	0回
■環境再生プラザ			
・専門家派遣	自治体など	0件	6件
	小中学校など	0件	0件
	その他	1件	1件
・移動展示		0件	0件
		0日	0日
■その他			
・個人線量測定の支援 (WBC)		0日	0日
・ガンマカメラ活用 リスクコミュニケーション支援		6台日	27台日

今月の放射線に関するリスクコミュニケーション活動状況

- ・令和2年度活動について、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、自治体等と調整を行うとともに、今後の開催に向けて、具体的な感染防止対策を講じながら準備を進めています。